

赤ちゃんのお部屋

赤ちゃんは一人で生活することが出来ないうえに、抵抗力も大変弱いので
安静・保温・清潔などについて、ママが細かく世話をしあげてあげする必要があります。

しかし、赤ちゃんには本来生まれもっている自然の能力があり、世話のしすぎもよくないので、
赤ちゃんにとってよい環境を作っていきます。

★環境

日当たりや換気の良い部屋、人の出入りの少ないところが良いでしょう。



- 夏 ・クーラーを使うなら外気温との差を5℃以下にして、
直接風が当たらないようにしましょう。
・扇風機を使う場合も直接当たらないようにし、首振り状態で使うと良いでしょう。

- 冬 ・暖房器具などを使い温度調節し、2～3回／日は換気をしましょう。
・扇風機を使う場合も直接当たらないようにし、首振り状態で使うと良いでしょう。
・ホットカーペットや電気毛布は、熱くなりすぎ、うまく寝返りをうてない赤ちゃんに
脱水を引き起こす恐れもあるため、避けましょう。
・暑くし過ぎないようにしましょう。
・ママ自身がちょうどいいと思う温度で大丈夫です。



★事故防止

- ・ベビーベッドを使う場合は、ベッド柵はきちんと閉めましょう。
- ・赤ちゃんが寝ている周辺に、タオルやおもちゃなどのものを置かないようにしましょう。
- ・敷き布団は固めのものを使うようにしましょう。
- ・天井から吊るすおもちゃ、タンスの上に物を置くのは落下する恐れがあるので控えましょう。
- ・赤ちゃんの目線で部屋を見渡してみて、周りに危ないものがないか考えてみましょう。